

障害のある人、サポートする人の

美術展覧会の鑑賞に関する実態調査のお願い

【ごあいさつ】

このたび、広島県内に在住の障害のある方、また障害のある方をサポートされている方を対象に、アンケート調査を実施させていただきます。

【アンケートの背景と目的】

共生社会の実現に向け、より利用しやすく、みんなが楽しめる文化施設の在り方を検討したいと考えています。そこで、今回は特に美術展覧会の鑑賞に関する現状を明らかにすることを目的とし、アンケートを実施させていただきます。今後のよりよい鑑賞環境の実現に向け、どうかご協力をお願いいたします。

【アンケートの概要】

質問は、大問が14問と、その他細かい質問がいくつかございます。回答にかかる時間は5分～10分です。

【回答・返信方法】

できましたら、インターネットでの回答にご協力をお願いします。（経費削減にご協力ください。）

1. インターネットでの回答方法

障害のある方ご本人用と支援者用でアドレスが異なります。ご本人用、支援者用のいずれかのQRコードを読み取っていただきますと、それぞれのアンケートのページにうつりますのでご回答ください。



(ご本人用はこちら)



(支援者用はこちら)

↓裏面もごさいます

2. 紙のアンケートをご要望される方へ

紙のアンケートをご要望される方は、下記の問い合わせ先にメールまたはお電話でご連絡ください。アンケートを郵送させていただきます。ご連絡いただく際には、お名前、ご住所、必要部数をお伝えください。よろしく願いたします。

【締切日】

2020年8月7日（金曜日）までにご返答・ご返送ください。

【記入に際してのお約束とお願い】

ご回答いただいた内容（情報）は、適正に管理し、本調査以外の目的には一切使用いたしません。回答は任意で、何か疑義がありましたら途中で回答を中断していただいても構いません。また、ご回答いただくことをご迷惑をおかけすることはございませんので、是非とも率直なご意見をお聞かせください。

【主催】

広島県、広島大学大学院人間社会科学研究科 池田研究室、広島県アートサポートセンター

【問い合わせ先】

池田吏志 広島大学大学院人間社会科学研究科・准教授

電話／ファックス：082-424-7096（研究室直通） メール・アドレス：ikedas@hiroshima-u.ac.jp